



瀬戸小だより

ふれ合う 認め合う 共に学ぶ 笑顔あふれる瀬戸ヶ谷小学校

mail:y3setoga@edu.city.yokohama.jp <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/setogaya/>

学校だより 3月号
令和2年2月28日
横浜市立瀬戸ヶ谷小学校
校長 横張 由香子
TEL 713-8336 FAX 713-9749

瀬戸ヶ谷小学校

検索

明日へつながる日

校長 横張由香子

正門前の花壇は、人々の目を楽しませ、ミモザの黄色い花が季節の移り変わりを語っています。土の間から青みを帯びた白い肌をのぞかせていた2年生の立派な大根が収穫され、ぽっかりと抜けたあとが目立ちます。脇には春菊が柔らかくておいしそうです。いつもの春を待つ風景です。でも、学校の計画がいつもと違ってきています。新型コロナウイルス感染拡大防止に向け予定の変更が相次いでいます。この文章が皆様の目に触れるころには、また状況が変わっているかもしれません。今後も子どもたちが健康で安全に生活できることを軸に考えてまいります。それでも変更に踏み切るには一瞬息がとまります。卒業証書授与式も今の時点では大きく変えざるを得ません。でも、どんな変更があっても、知恵を出し合い工夫して、今までにないお祝いの形で卒業生を送り出そうと、職員で話合っています。ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解・ご協力をお願い申し上げます。学校生活ではこれまで以上に手洗い・うがいの徹底や咳エチケットの励行等の指導を続けてまいります。ご家庭におかれましても、健康観察を十分に行っていただきますようあわせてお願いいたします。

表現週間にはたくさんの保護者の皆様にお出かけいただき、温かい拍手をありがとうございました。程よい緊張感と子どもたちのやる気、そしておうちの方の熱い思いが、会場を温めてくれます。つながりのある学年の発表を見学した子どもたちには、次の年の自分の姿に重なって身近なモデルとして上級生をみています。

「守る会」の方々をお招きして、全校で感謝の会も開きました。5、6年運営員会児童が運営を受け持ち、チャレンジ（総合）で「守る会の方々が気持ちよく見守り活動ができるように自分たちができること」をテーマに学習した4年生のクラスが給食にお招きました。給食の準備ができるまでの時間は、これまたチャレンジで取組んだ寄席を5年生が開いてもてなしました。学校の中での学習が繋がっていきました。本校PTAスローガンも「つないだ手から つながるPTA」です。子どもも大人もつながっている学校とそれを取り巻く環境は、かけがえのないものです。職員もみんなで育てていこうという気持ちを大切に、担任はもとより級外といわれる職員が職種を生かし飛び回り隙間を埋めています。3月のこの時期に大きく予定が変更になっていますが、皆様の力もお借りして、最善の選択をしていきたいと考えています。よろしく願いいたします。

雪の少ないこの冬がどのような夏につながっていくのでしょうか。新年度にむけ、4月から始まる高学年の英語科の時間確保、朝時間の使い方の検討や日程の調整を進めています。今年度も、瀬戸ヶ谷小学校の様々な取組にご理解ご協力いただきましたこと、改めてお礼申し上げます。特に近隣の皆様には、お騒がせしてご迷惑をおかけすることも多々あったと思いますが、いつも暖かく迎え入れてくださったことも合わせてお礼申し上げます。

笑顔が免疫力を上げるといわれます。子どもたちの笑顔を見ることは最高の免疫力アップになります！

という巻頭文はまぼろしとなってしまいました。子どもたちの安心と安全のために、今できることを続けてまいります。学年便りと同様に、情報としては役に立たない部分もありますが、学校を思い出し、家庭での話題の一助になればと思い、発行することにいたしました。

皆様、どうぞご自愛ください。